

教育学部・芸術地域デザイン学部 2021年度入学生用

佐賀大学DS教育プログラム（リテラシーレベル） 項目	佐賀大学DS教育プログラム （リテラシーレベル） 学修到達目標	科目
<b>1. 社会におけるデータ・AI利活用</b>	1.1 データ・AIがもたらす社会の変化やAIを活用したビジネス/サービスを知り、数理・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解す	データサイエンスへの招待
	1.2 収集されているデータの種類やその活用事例を知る.	データサイエンスへの招待
	1.3 データ・AI活用領域の広がりを理解し、データ・AIの活用事例を知る.	データサイエンスへの招待
	1.4 データ・AIの活用を支える技術の概要およびAIの可能性と限界を知る.	データサイエンスへの招待
	1.5 データ・AIの活用とそれによる価値創造の現状を知る.	データサイエンスへの招待
	1.6 データ・AIの利活用における最新動向を知る.	データサイエンスへの招待
<b>2. データリテラシー</b>	2.1 データを適切に読み解く力を身に付ける.	データサイエンスへの招待
	2.2 データを適切に説明する力を身に付ける.	データサイエンスへの招待
	2.3 データを扱うための基本的な能力を身に付ける.	データサイエンスへの招待
<b>3 データ・AI利活用における留意点</b>	3.1 データ・AIを利活用する際の倫理と法を理解する.	データサイエンスへの招待
	3.2 データ駆動型社会における脅威（リスク）を理解する.	データサイエンスへの招待
	3.3 データを守るために留意すべき事項を理解する.	データサイエンスへの招待

教育学部・芸術地域デザイン学部 2022年度以降入学生用

佐賀大学DS教育プログラム（リテラシーレベル） 項目	佐賀大学DS教育プログラム （リテラシーレベル） 学修到達目標	科目
<b>1. 社会におけるデータ・AI利活用</b>	1.1 データ・AIがもたらす社会の変化やAIを活用したビジネス/サービスを知り、数理・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解する。	情報基礎概論
	1.2 収集されているデータの種類やその活用事例を知る。	情報基礎概論
	1.3 データ・AI活用領域の広がりを理解し、データ・AIの活用事例を知る。	情報基礎概論
	1.4 データ・AIの活用を支える技術の概要およびAIの可能性と限界を知る。	情報基礎概論
	1.5 データ・AIの活用とそれによる価値創造の現状を知る。	情報基礎概論
	1.6 データ・AIの利活用における最新動向を知る。	情報基礎概論
<b>2. データリテラシー</b>	2.1 データを適切に読み解く力を身に付ける。	情報基礎概論
	2.2 データを適切に説明する力を身に付ける。	情報基礎概論
	2.3 データを扱うための基本的な能力を身に付ける。	情報基礎概論
<b>3 データ・AI利活用における留意点</b>	3.1 データ・AIを利活用する際の倫理と法を理解する。	情報基礎概論
	3.2 データ駆動型社会における脅威（リスク）を理解する。	情報基礎概論
	3.3 データを守るために留意すべき事項を理解する。	情報基礎概論

医学部・農学部 2021年度以降入学生用

佐賀大学DS教育プログラム（リテラシーレベル） 項目	佐賀大学DS教育プログラム （リテラシーレベル） 学修到達目標	科目
<b>1. 社会におけるデータ・AI利活用</b>	1.1 データ・AIがもたらす社会の変化やAIを活用したビジネス/サービスを知り、数理・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解する。	情報基礎概論
	1.2 収集されているデータの種類やその活用事例を知る。	情報基礎概論
	1.3 データ・AI活用領域の広がりを理解し、データ・AIの活用事例を知る。	情報基礎概論
	1.4 データ・AIの活用を支える技術の概要およびAIの可能性と限界を知る。	情報基礎概論
	1.5 データ・AIの活用とそれによる価値創造の現状を知る。	情報基礎概論
	1.6 データ・AIの利活用における最新動向を知る。	情報基礎概論
<b>2. データリテラシー</b>	2.1 データを適切に読み解く力を身に付ける。	情報基礎概論
	2.2 データを適切に説明する力を身に付ける。	情報基礎概論
	2.3 データを扱うための基本的な能力を身に付ける。	情報基礎概論
<b>3 データ・AI利活用における留意点</b>	3.1 データ・AIを利活用する際の倫理と法を理解する。	情報基礎概論
	3.2 データ駆動型社会における脅威（リスク）を理解する。	情報基礎概論
	3.3 データを守るために留意すべき事項を理解する。	情報基礎概論

経済学部 2021年度以降入学生用

佐賀大学DS教育プログラム（リテラシーレベル） 項目	佐賀大学DS教育プログラム （リテラシーレベル） 学修到達目標	科目
<b>1. 社会におけるデータ・AI利活用</b>	1.1 データ・AIがもたらす社会の変化やAIを活用したビジネス/サービスを知り、数理・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解する。	大学入門科目
	1.2 収集されているデータの種類やその活用事例を知る。	基本統計学
	1.3 データ・AI活用領域の広がりを理解し、データ・AIの活用事例を知る。	基本ミクロ経済学
	1.4 データ・AIの活用を支える技術の概要およびAIの可能性と限界を知る。	基本統計学
	1.5 データ・AIの活用とそれによる価値創造の現状を知る。	基本統計学
	1.6 データ・AIの利活用における最新動向を知る。	基本経営学
<b>2. データリテラシー</b>	2.1 データを適切に読み解く力を身に付ける。	基本統計学
	2.2 データを適切に説明する力を身に付ける。	基本統計学 情報基礎概論
	2.3 データを扱うための基本的な能力を身に付ける。	基本統計学 情報基礎概論
<b>3 データ・AI利活用における留意点</b>	3.1 データ・AIを利活用する際の倫理と法を理解する。	基本法学
	3.2 データ駆動型社会における脅威（リスク）を理解する。	基本法学
	3.3 データを守るために留意すべき事項を理解する。	情報基礎概論

理工学部 2021年度以降入学生用

佐賀大学DS教育プログラム（リテラシーレベル） 項目	佐賀大学DS教育プログラム （リテラシーレベル） 学修到達目標	科目
<b>1. 社会におけるデータ・AI利活用</b>	1.1 データ・AIがもたらす社会の変化やAIを活用したビジネス/サービスを知り、数理・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解する。	データサイエンスⅠ
	1.2 収集されているデータの種類やその活用事例を知る。	データサイエンスⅠ
	1.3 データ・AI活用領域の広がりを理解し、データ・AIの活用事例を知る。	理工リテラシーS1
	1.4 データ・AIの活用を支える技術の概要およびAIの可能性と限界を知る。	理工リテラシーS1
	1.5 データ・AIの活用とそれによる価値創造の現状を知る。	データサイエンスⅡ
	1.6 データ・AIの利活用における最新動向を知る。	理工リテラシーS2
<b>2. データリテラシー</b>	2.1 データを適切に読み解く力を身に付ける。	データサイエンスⅠ
	2.2 データを適切に説明する力を身に付ける。	データサイエンスⅠ
	2.3 データを扱うための基本的な能力を身に付ける。	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ
<b>3 データ・AI利活用における留意点</b>	3.1 データ・AIを利活用する際の倫理と法を理解する。	理工リテラシーS2
	3.2 データ駆動型社会における脅威（リスク）を理解する。	理工リテラシーS2
	3.3 データを守るために留意すべき事項を理解する。	理工リテラシーS2